

第10回 くりつなケアネット金澤研修 報告書

- ・開催日時：平成25年2月21日（金） 18：30～20：00
- ・場所：千木病院 リハビリテーション室
- ・参加人数：109名



第1部 施設紹介

「療養型病院をのぞいてみよう！」

- ・療養型病院の役割を聞いてほっとした。
- ・療養型は看取りまでしてくれる病院というイメージが強く、在宅というイメージは弱かったが、今回の研修会でイメージが変わった。
- ・療養型病院でも積極的に在宅復帰を支援していくことがあるということが理解できた。
エネルギーあふれる千木病院が伝わってきた。
- ・在宅支援と療養型が結びつかなかったが取り組みをみて医療機関として協力できると感じた。



第2部 事例検討会

「口から食べれるようになったけど・・・」

これからどうアプローチすればいいか

みんなで考えて話し合ってみよう！！



- ・患者に寄り添うと同時に家族の目線で考える大切さを痛感した。
- ・個別のケースに最善の策を探るためにも多職種連携は大切だと思う。
- ・多職種の方の意見を聞け、目新しい部分もあり新鮮だった。
- ・療養型の強みを活かした「不安を与えない」支援が展開できるように思えた。

- ・難しい事例だと思った。在宅に限らずいろいろな選択肢を考えたらよいと思った。
- ・事例についていろいろな意見がでてよかった。検討内容がよかったと思う。
- ・他職種の意見やアプローチ方法が聞けて勉強になった。専門性の強い方々は地域には心強いと思う。
- ・もう少し時間がほしかった。グループワーク中心でいろいろな意見を聞きたい。



研修会後には交流会を行いました♪

